

# 市民所得を増やす以外に 景気は回復できない

別府市の納税者1人あたり所得は、6年間に30万7千円の減額

## 働く人の納税者数が激減

平成17年度と23年度の納税者数は、給与所得者と自営業者の  
二大階層が激減。長期の不況が働  
く人々の生活を苦しめ、その結果  
市の税収も落ち込んでいます。

年金生活者やその他所得者の納  
税者数が増えていますが、これは、  
自民・公明政権と民主党政権によ  
る各種控除の廃止・縮小の影響で、  
収入は増えないのに、非課税だっ  
た市民が課税されたからです。

## 一人あたり所得は軒並み減額

こうして別府市の財政も、増税  
しても税収は増えず、消費購買力  
の冷え込みで景気はさらに悪くな  
るといふ悪循環に陥っています。

## 自民党型の経済失政が原因

野田総理は「金融緩和」と言い、  
安倍総裁は「札束を増刷してイン  
フレ経済に」と叫んでいます。こ  
んなことをやれば、大企業は儲か  
るが国民は窮乏することは明らか  
です。さらに消費税増税では、国  
民は「ふんどりけつたり」です。

## 階層ごとの納税者数と1人あたり所得の推移

|        |         | 平成17年度      | 平成23年度   | 増減         |
|--------|---------|-------------|----------|------------|
| 給与所得者  | 納税義務者   | 3万6,871人    | 3万6,460人 | マイナス441人   |
|        | 1人あたり所得 | 293万4千円     | 276万7千円  | マイナス16万7千円 |
| 自営業者   | 納税義務者   | 2,271人      | 1,803人   | マイナス468人   |
|        | 1人あたり所得 | 312万6千円     | 308万8千円  | マイナス3万8千円  |
| 年金生活者  | 納税義務者   | 7,696人      | 1万2,470人 | プラス4,774人  |
|        | 1人あたり   | 102万2千円     | 96万4千円   | マイナス5万8千円  |
| 農業所得者  | 納税義務者   | 19人         | 16人      | マイナス3人     |
|        | 1人あたり所得 | 193万7千円     | 159万5千円  | マイナス34万2千円 |
| その他所得者 | 納税義務者   | 5,083人(H18) | 8,084人   | プラス3,001人  |
|        | 1人あたり所得 | 228万4千円     | 199万7千円  | マイナス28万7千円 |
| 合計     | 納税義務者   | 5万1,940人    | 5万8,833人 | プラス6,893人  |
|        | 1人あたり所得 | 259万5千円     | 228万8千円  | マイナス30万7千円 |

日本共産党議員団の議会報告

市議会議員 平野文活 えんど(猿渡)久子

2012年11月25日

# げんきニュース

# NO, 533